


地区の概要

面積	6.73k m ²	
人口	10,769人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	4,403世帯(2.4人)	
高齢者数(高齢化率)	2,052人(19.1%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	20人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	7ヶ所	

潮見地区は国道沿いの山麓一体の広大な果樹園地帯と水田地帯、そして多くの新興住宅や企業が建ち並び、また県営団地やいくつかの市営団地が点在する。人情味豊かな伝統を守り続けている地域である。近年、企業やスーパー、各種商店等の進出が目覚しく、急激な都市化が進んでいる。また地域には神社・仏閣・史跡なども多くあり、伝説や民話も数多く残っている。そして農産物においては「宮内伊予柑」の原産地であり、柑橘栽培の立地条件にも大変恵まれていて、昭和40年頃より、全国に誇れる特産品の地場産業として大きな役割を果たしている。

地区社協の概要

主な活動拠点	潮見公民館、潮見支所
構成メンバー	会長(1名)、副会長(3名)、事務局長(1名)、会計(1名)、理事(24名)、評議員(18名)、監事(2名)、援護部長(1名)、啓発調査部長(1名)
理事会等の開催	理事会(年1回)、評議員会(年1回)
構成関係団体	民児協、公民館、広報委員会、支所、議会、高齢クラブ連合会、中学校、小学校、町内会、交通安全協会、日赤奉仕団、母子会、PTA
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、福祉交流ペタンク大会、ふれあい料理教室、福祉のつどい、福祉だより作成、ゲートボール大会、世代間交流事業 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 4ヶ所
	地域交流サロン 1ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	平成25年度までに策定予定